

千歳視覚障害者福祉協会

音量や時間を指摘

市内16カ所の音響式信号機初検証

2カ所で不具合も

千歳視覚障害者福祉協会(菊池悦子会長)は16日、千歳市内の交差点に設置されている「音響式信号機」の検証を行った。

「音響式信号機」は、音は「ビヨビヨ」「カッコウ」の2種類。道路幅に安全に目的地に到着するために必要な誘導設備。千歳市内には交通量の多い中心市街地の幹線など16カ所に設置されている。検証は市民が安心して安全に暮らせるまちづくり実現をという願いに基づき、初めて実施した。

原因を調べることになった。住宅街や病院に近い交差点では音量を低く設定している信号機も。検証を終えた菊池会長は「ビヨビヨという高音が聞こえなかった。冬



雨の中で音響式信号機を検証。千歳市末広の国道337号と市道日の出通り交差点

い、来場者は実りの秋を満喫。太鼓やバンドの演奏も会場を盛り上げた。

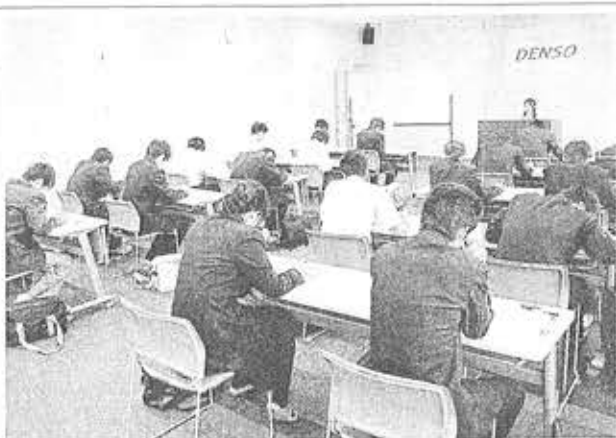
この日はJR千歳駅前など2カ所で不具合が確認され、千歳警が早急に対応した。

来春卒業予定の高校生を対象にした企業の採用試験が16日に解禁され、千歳市内の事業所でも筆記試験や面接が行われていた。

事業所の狭き門突破へ

来春高卒者採用試験始まる

戦線だ。長引く不景気による家計悪化などから就職希望者が減る一方、中小、零細事業所を中心に採用抑制傾向は根強く、2桁採用を計画する大手も一部にとどまっている。5年前の創業以来、生産規模拡大に合わせ、毎年、恵庭、苫小牧を中心に採用していた。18日の試験には千歳、品メーカー、デンソーエレクトロニクス(千歳市)など、今年も生産ラインを担う人材20人程度を採用予定だ。



デンソーエレクトロニクスで高校新卒者の採用試験=18日午前10時30分ごろ

泉郷獅子舞を奉納

千歳・泉郷神社で秋季例大祭 獅子と花持ち、勇壮に



勇壮な舞を披露した泉郷獅子舞

千歳市泉郷地区の泉郷神社で17日、秋の実りに感謝をささげる秋季例大祭が行われ、恒例の泉郷獅子舞が奉納された。躍動感あふれる踊りを一見しようと、地域外からも多くの人が詰めかけた。泉郷獅子舞は1890年代に、富山県からの入植者が伝えた伝統芸能。泉郷獅子舞保存会(松原敏幸会長)が伝承活動を行っており、1979年には、千歳市の無形文化財にも指定された。

16日の前夜祭には、獅子舞が地域の全戸を回り舞を披露する「全戸回り」が行われた。本祭の17日は、神主が神事を行い、地域住民が神前に今年の収穫への感謝をささげた。この後の獅子舞では、富山県から伝承した「七五三の舞」「八五三の舞」のほか、泉郷オリ

舞で、観衆の目を引きつけた。会場では地元産のシヤガイモ、トウモロコシのほか、肉やサンマを炭火で焼いて振る舞



穂積教育長が教育行政報告
18日の定例恵庭市議会を把握するとともに、本会議で、穂積邦彦教育長が行った教育行政報告の主な内容は次の通り。
【いじめ・不登校対策】いじめ対策は「いじめ」に向けて取り組んでいる。8月に柏小で全小中を「査」を実施し、その実態の代表が参加し、い

原田裕市長が行政報告
18日の定例恵庭市議会本会議で、原田裕市長が述べた行政報告のうち、陸上自衛隊の改編、緊急経済対策、生ごみ分別収集を除く主な内容は次の通り。
【地域防災計画の見直し】正案を取りまとめる。

道は長めの設定も必要」と感想を語った。
ホッカイドウ競馬の場外発売所をPR
Aiba応援隊が来社
ホッカイドウ競馬を場外発売所のAiba(アイバ)で気軽に楽しんでもらう。この日は、日高管内日高町の門別競馬場で行われているホッカイドウ競馬と千歳など全道17カ所のAibaをPRするキャンペーンレディー「Aiba応援隊」が17日に千歳民報社を訪れた。
来社したのは、永田さゆりさんら3人のキャン